

南海放送

事業の名称

学校ラジオ～愛媛県立松山盲学校の時間です～

事業概要

【事業のねらい】

若者のラジオ離れが指摘されていますが、音の世界で生きる盲学校の生徒もラジオにほとんど触れたことがないという現実を知りました。そこで、学校生活やいま伝えたい思いなどを、盲学校の生徒自らが発信する「学校ラジオ」を放送したいと考えました。視覚障がい者の方にラジオの魅力を知ってもらい、聴取者には盲学校の意義を知る機会としてもらうことが、事業のねらいです。

愛媛県立松山盲学校は、1907年に設立された県内唯一の視覚障がいのある方のための教育機関です・近年、生徒は減少し、小学部、中学部、高等部、社会人も対象となる進学を目指す本科保健理療化科、あん摩鍼灸師の資格が取得できる専攻科理療科を合わせて、約20人が学んでいます。

【ラジオ放送】

7月より毎月第一日曜日 17:00～17:15

(15分間・全9回+総集編30分1回)

【取材活動など】

- 6/9 中学部・高等部 生徒会役員選挙取材（第1回放送用）
- 7/8 点字番組表贈呈式取材（第2回放送用）
- 7/9 朝の点字学習・ICT自立活動取材
(スマホ・タブレットの使用方法・第2回放送用)
- 7/13 専攻科理療科授業、保健理療科マッサージ実習（第3回放送用）
- 9/8 2学期の抱負など生徒にオンラインインタビュー（第4回放送用）
- 10/5 寄宿舎取材（第5回放送用）
- 10/22 一般企業でのマッサージ実習取材（第8回放送用）
- 10/30 文化祭取材（第6回放送用）
- 11/10 生徒たちが放送局を見学・ラジオスタジオにて番宣収録体験
(南海放送)
- 11/18 生徒手作りの切り絵カレンダーづくり取材（第6回放送用）
- 12/6 自立活動（歩行指導）取材（第7回放送用）
- 12/10 点字ブロックキャンペーン取材（第7回放送用）
- 1/26 部活動についてオンラインインタビュー（第8回放送用）
- 1/27 盲学校YouTubeチャンネル用動画撮影協力（授業風景撮影）

- 1/28 盲学校YouTubeチャンネル用ドローン映像撮影協力
- 1/31 他県の盲学校とのオンライン交流取材（第9回放送用）
- 2/14 生徒へのオンラインインタビュー（第9回放送用）

事業の成果

事業開始当初、松山盲学校の生徒たちからは、「普段はネット動画を視聴することが多い」という、今どきな話を聞かされていました。しかし、取材を重ねるごとに、そんな生徒たちが、「ラジオやradikoで番組を毎回聴いている」「同級生や家族・知人の間でラジオの話題で盛り上がった」と声をかけてくれるようになり、“音”で楽しむラジオというメディアをどんどん身近に感じてくれていることを実感しました。

また、学校側からも、コロナ禍で学校の外との交流の機会が激減する中、生徒たちの活動を発信する貴重な機会となるだけでなく、生徒たちが自分たちの活動を自分たちの声で紹介することで、コミュニケーション能力の向上につながったとの評価をいただきました。

我々エフナン（南海放送ラジオ）にとっても、これまであまり知ることのなかった盲学校の教育の実態や、そこで学び生活する生徒たちが他の学校に通う生徒たちと同じように生き生きと青春を謳歌していることを知り、ラジオを聴くリスナーに伝えることができました。そして、“音”を頼りに生きる生徒たちと、それを支え導く先生方の活動を伝えるため、これまで以上に“音”を大切に作る取材・収録手法の習得・強化につながりました。

今回の「学校ラジオ」を通じて、盲学校側からは「来年度以降も機会あるごとに学校行事や活動取材してほしい」「生徒たちのさらなるコミュニケーション能力向上のため、話し方講座を開催できないか」などの声をいただいています。今後も協力関係を継続し、盲学校に通う生徒たちにラジオの魅力・災害時の有用性などを伝えるとともに、生徒数約20人という“小さな学校”の“大きな魅力”を、愛媛だけでなく全国に広く伝えていく努力を続けてまいります。

以 上